

ふれあい委員会だより

2016年12月

12月4日（日）に行われた香川県立香川丸亀養護学校の文化祭「丸養まつり」に、城西高校の生徒さんと一緒に丸亀高校からも17名のふれあい委員を始めとするボランティアの生徒が参加させていただきました。

はじめのつどい

体育館のステージに丸養の生徒の皆さんが集まり、「ビューティフルネーム」の合唱を披露してくれました。また、盛り上げ隊の生徒さんたちが開会宣言、テーマ発表・表彰などを行いました。会場の空気が「丸養まつり」の成功に向け、一体となっていくのを感じました。



作業班製品販売開始



織物班、園芸班、木工班、軽作業班、縫工班、窯業班、クリーン班の7班に分かれ製品販売を手伝いました。お金の計算など丸養の生徒だけでは難しい仕事を一緒に担当しました。丸養の生徒さんは明るく、元気いっぱいにお客さまをお迎えしていました。私達もその姿を見習い、同じようにお迎えできるようにと、自然と笑顔で大きな声を出すことができました。

昼休憩

カレーのバザー券をいただき、食堂で美味しいカレーを食べました。また、自分が担当しているところ以外の班もまわり、展示作品の鑑賞や買い物を楽しむことができました。窯業班には、クオリティーの高い陶器が並べられ、木工班にはクリスマスの飾りや、来年の干支、酉の置き物などが売られていました。園芸班では、立派な大根やきれいな花等の農作物が格安で販売され、どの班でも、午後には売り切れる商品が出るほどの盛況ぶりでした。



おわりのつどい



交流校挨拶ではふれあい委員会の委員長が代表し、挨拶をしました。会場も盛り上がり、とてもいい雰囲気になりました。最後の合唱「学校坂道」では、丸養の生徒さんの普段の学校生活の様子や丸養まつりの様子などがスクリーンに映し出され感動で胸がいっぱいになりました。

【参加者の感想】

- 今年で2回目の丸養まつりで、前回よりも丸亀養護学校のことをよく知ってからの参加だったので、より楽しむことができました。
- かわいい小物がたくさんあって、買い物がとても楽しかったです。
- クオリティーの高さに驚きました。
- 丸養の生徒さんに元気をもらいました。とても楽しかったです。
- どんなことをするのか分からず参加したので、ドキドキしましたが、丸養の先生や保護者の方々に優しくしてもらい嬉しかったです。参加して良かったです。